

日本都市センター 第1回研究会(地域コミュニティ)

令和6年8月29日(木)

厚生労働省 国立社会保障・人口問題研究所
人口構造研究部 第2室長

藤井 多希子

1. 自己紹介

- ・大学卒業後、民間ディベロッパー会社員(営業企画3年半)
 - 大学院生・大学教員(約13年)
 - 中野区医師会 事務局長(8年8か月)
 - 中野区 地域支えあい推進部地域包括ケア推進担当部長(4年4か月)を経て2023年4月より現職(厚生労働技官)
- ・専攻は、政治学(都市政策)→都市計画→都市解析・人口学
- ・専門分野は、地域人口学・将来推計のほか、地域包括ケア(地域医療、医療介護連携、認知症施策等)、自治体支援・EBPM

2. 地域コミュニティに関する 問題意識(1)

- ・関心事項をキーワードで挙げると、「世帯」「流動性」「支えあい」「異質性」「人口減少」「非貨幣経済」
- ・福祉の分野では、地域包括ケア、地域共生社会を目指して2021年に重層的支援体制整備事業が始まったが、地域コミュニティはどこまでできるのかに関心がある。

2. 地域コミュニティに関する 問題意識

■大都市圏のコミュニティ

■過疎地域のコミュニティ

■外国人が最近増えているコミュニティ

■「コミュニティ」と「家族」の関係？

4. 調査希望候補地

・奈良県野迫川村(2020年国勢調査人口:357人)

- 2020年国勢調査において最も人口が少ない自治体
- 2050年の将来推計人口が唯一100人を切った自治体(98人)
- 外国人の割合1.8%

・群馬県南牧村(2020年国勢調査人口:1,611人)

- 2020年国勢調査において最も高齢化率が高い自治体(65.2%)
- 2050年の将来推計人口の高齢化率は72.2%
- 外国人の割合0.5%

・北海道浦河町(2023年人口:11,694人)

- 外国人の割合3.6%
- 2018～2023年の外国人総出生率は111.1
(人口1万人以上の自治体で最も外国人総出生率が高い)

・千葉県四街道市(2023年人口:96,226人)

- 外国人の割合3.2%
- 2018～2023年の外国人総出生率は44.7